

令和5年度

シラバス

青翔開智中学校

第3学年

もくじ

国語	3～4
社会	5
数学	6～7
理科	8
音楽	9
美術	10
保健体育	11～12
技術・家庭	13～14
英語	15
道徳	16
総合的な学習の時間	17

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	国語	現代文	3	必修	習熟度別

科目の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 ①社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 ②社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 ③言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
評価の観点	知識・技能 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。	思考・判断・表現 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	主体的に学習に取り組む態度 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。
評価の方法	ペーパーテスト	ペーパーテスト・論述・レポート・探究スキルラーニングで評価する成果物など	探究スキルラーニングで評価する成果物等・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用・提出物への取り組みなど
教科書・教材	光村図書『国語3』・育伸社『ワーク中3国語（光村図書「国語3」準拠）』・エデュケーションナルネットワーク【新版】標準 新演習 中3』・大修館書店『ビジュアルカラー国語便覧』		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・「握手」	10	ペーパーテスト①
	【読むこと イ】登場人物の言動の意味を考えたり、視点を変えて読んだりすることで、登場人物の人物像について考える。		
	【読むこと ウ】物語の展開の仕方を捉え、その特徴や効果について評価する。		
	・「作られた『物語』を超えて」	10	ペーパーテスト②
	【知識・技能②情報 ア】文章全体の具体と抽象の関係を捉える。		
	【読むこと ア】論説の特性を踏まえて読み、論理の展開を捉える。		
	・「説得力のある構成を考えよう」／探究スキルラーニング「ビプリオノストル」(図書館利用)	10	発表
	【話すこと・聞くこと イ】自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫する。		
	【話すこと・聞くこと ウ】聞き手の反応を見ながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように話し方を工夫する。		
2学期	・読書を楽しむ／読書感想文(図書館利用)	6	感想文
	【書くこと イ】多様な読み手からの理解が得られるように、論理の展開や文章の構成を意識して、本から得た自分の考えを書く。		
	・「挨拶 ー原爆の写真によせて」【知識・技能①言葉 イ】比喻や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考える。	6	
	【読むこと エ】詩に表現された内容について、人間・社会・自然などと結びつけながら自分の意見を持つ。		
	・「故郷」【読むこと イ】小説を批判的に読み、時代や社会の中で生きる人間の姿について考える。	12	成果物
	【知識・技能③言語文化 オ】人の生き方や社会との関わりを考える上での読書の意義を理解し、作品に物語を書き足す。		
	・「人工知能との未来」／「人間と人工知能と創造性」	10	ペーパーテスト③
	【読むこと ア】論理の展開と内容を理解しながら文章を読み、二つの論説を比較して共通点と相違点を捉える。		
	・「合意形成に向けて話し合おう」課題解決のために会議を開く	8	グループ活動・発表
	【知識・技能②情報 イ】話し合う話題に関して、多様な考えを想定しながら情報を収集・整理する。		
3学期	【話すこと・聞くこと オ】互いの意見を生かしながら話し合い、考えを広げたり深めたりしながら合意形成する。		
	・探究スキルラーニング「報道文を比較して読もう」(図書館利用)	8	グループ活動・成果物
	【知識・理解②情報 イ】思考ツールを活用して、複数の情報を比較・整理する。		
	【読むこと イ】情報を批判的に読み、信頼性を主体的に判断する。		
	・探究スキルラーニング「Well being」(図書館利用)	10	成果物
	【知識・理解②情報 イ】情報を批判的に読み、情報の信頼性を確かめることができる。		
	【書くこと イ】情報を客観的に読み取り、論理の展開を考えて多様な読み手を説得できる文章を書く。		
	・入試対策	6	
	・探究スキルラーニング「温かいスープ」(図書館利用)	10	成果物
	【知識・技能③言語文化 オ】人の生き方や社会との関わりを考える上での読書の意義を理解する。		
3学期	【書くこと オ】他者と対話し、読み手からの助言を踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見出す。		
	【話すこと エ】他者との対話を通して自己への評価を行い、自分の考えを広げたり深めたりする。		
	・「私を束ねないで」／「誰かの代わりに」	10	成果物
	【読むこと ア】論理の展開を考えながら読み、文章の全体像と要旨を理解する。		
	【読むこと エ】筆者の考え方を捉え、社会や人間について自分の考えを持つ。		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	国語	古典	2	必修	習熟度別

	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。 ①社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 ②社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 ③言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。			

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・「学びて時に之を習ふ ―『論語』から」(図書館利用)	6	ペーパーテスト①
	【知識・理解③言語文化 ア】歴史的背景に注意して読み、内容を理解して親しむ。		
	【読むこと エ】人間の生き方について、自分たちと関連付けて考える。		
	・「俳句の可能性」／「俳句を味わう」(図書館利用)	6	ペーパーテスト②
	【知識・理解①言葉 ウ】俳句の特徴について理解を深める。		
	【読むこと ウ】俳句の内容や表現の仕方に着目して、評価しながら読み深める。		
	・「夏草―『おくのほそ道』から」	8	ペーパーテスト③
	【知識・理解③言語文化 ア】歴史的背景に注意し、表現の仕方や文体の特徴に着目して読み味わう。		
	【読むこと ウ】作者のものの見方や感じ方を考え、自分の意見を持つ。		
2学期	・「和歌の世界」／「古今和歌集 仮名序」／「君待つと-万葉・古今・新古今」	10	ペーパーテスト④
	【知識・理解③言語文化 ア】詠まれた状況や歴史的背景を理解し、和歌の世界に親しむ。		
	【読むこと ウ】作者の心情や描かれた情景を読み取り、表現の効果などについて考える。		
	・探究スキルラーニング「古典名句・名言集」(図書館利用)	4	成果物
	【知識・理解③言語文化 イ】目的や意図に応じて古典の言葉を引用し、伝えたいことを表現する。		
	・行書と仮名を調和させて書こう、行書を深めよう	6	成果物
	・文語文法「用言(動詞)」	8	ペーパーテスト⑤
	文語文法の「用言」について、理解を深める。		
	・漢文基礎知識	4	
	訓読文・書き下し文		
3学期	【知識・理解③言語文化 エ(ア)】		
	・実践問題演習	6	
	・身のまわりの多様な表現をととして文字文化の豊かさにふれ、効果的に文字を書こう	4	成果物
	【知識・理解③言語文化 エ(ア)】		
	・文語文法「用言」(形容詞・形容動詞)	8	ペーパーテスト⑥
	文語文法の「用言」について、理解を深める。		
	・漢文基礎知識	4	
	置き字・再読文字		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	数学	演習	3	必修	ホームルーム

科目目標	[1] 各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 [2] 数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見だし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 [3] 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づいて粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度、多面的に捉え考えようとする態度を養う。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	各単元についての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数理的に捉えたり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能が身に付いている。	数の性質や文字を用いた数量関係や法則などを考察したりする力、図形の構成要素や構成の仕方に着目し、図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力、数量の変化や対応に着目して関数関係を見だし、その特徴を表、式、グラフなどで考察する力、データの分布に着目し、その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり、不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたり、多様な考えを認め、よりよく問題解決しようとしたりしている。
評価の方法	ペーパーテスト	ペーパーテスト	提出物・授業中の発言や取り組みなど
教科書・教材	数研出版 日々の学びに数学的な見方・考え方をたたらさせるこれからの数学3、旺文社 中学総合的研究 問題集、数研出版 新訂版 数学Ⅰ 入門ノート		

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	数学	統計学	2	必修	学年

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス・統計学とは	2	
	データの種類	4	
			レポート①
	様々なグラフ	5	
			レポート②
	時系列データ	5	
			レポート③
	代表値と箱ひげ図	5	
			レポート④
2学期	平均値の扱い方	5	
	1学期の復習	5	
			レポート⑤
	統計地図	5	
			レポート⑥
	分散と標準偏差・変動係数	5	
			レポート⑦
	データの相関	5	
3学期			レポート⑧
	回帰分析	5	
			レポート⑨
	偏差値	5	
			レポート⑩
	1・2学期の復習・教科横断(well-being)	5	
			レポート⑪
	自由研究 研究計画	5	
3学期			レポート⑫
	自由研究 ポスター制作	10	
			レポート⑬
	自由研究 ポスター発表	2	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	理科	理科	4	必修	ホームルーム

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス(科学的な視点)	1	
	1章 力の合成と分解	12	
	探究スキルラーニング「物体の力と運動の関係性」		成果物 ふりかえり
	2章 物体の運動	12	単元テスト1
			レポート1
	3章 仕事とエネルギー	10	
			レポート2
	4章 多様なエネルギーとその移り変わり	5	
			レポート3
	5章 エネルギー資源とその利用	6	単元テスト2
			レポート4
2学期	1章 水溶液とイオン	6	
			レポート5
	1章 水溶液とイオン	4	
			レポート6
	2章 電池とイオン	12	
	探究スキルラーニング「手作り化学電池の作成」		成果物 ふりかえり
	3章 酸・アルカリとイオン	12	単元テスト3
			レポート7
	1章 生物のふえ方と成長	10	
			レポート8
	2章 遺伝の規則性と遺伝子	8	
3学期			レポート9
	3章 生物の種類の多様性と進化	6	単元テスト4
			レポート10
	1章 地球から宇宙へ	6	
	2章 太陽と恒星の動き	2	
	2章 太陽と恒星の動き	8	
	3章 月と金星の動きと見え方	7	単元テスト5
	1章 自然界のつり合い	6	
3学期	2章 さまざまな物質の利用と人間	6	
	3章 科学技術の発展	5	
	4章 人間と環境	6	
	5章 持続可能な社会をめざして	6	
	探究スキルラーニング「Well-beingと理科」		成果物 ふりかえり

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	音楽	音楽	1	必修	ホームルーム

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	曲の背景を理解し、作曲者の思いを感じとる鑑賞「ブルタバ」	3	鑑賞のレポート
	リズムアンサンブルの楽しみ「Let's Create!」	3	リズム制作
	モーツァルト作曲のミサ曲の鑑賞「レクイエム」	2	鑑賞のレポート
	ショパン作曲のピアノ独奏曲の鑑賞「エチュードハ短調 革命」	2	鑑賞のレポート
	1学期のまとめ	1	ペーパーテスト①
	リズム制作とリズム表現	1	実技テスト①
2学期	リコーダーの運指の確認「運指表」	1	運指表の記入
	曲のまとまりやハーモニーを感じてたアルトリコーダー演奏「ラヴァーズコンチェルト」	3	アルトリコーダー演奏の実技
	詩や曲の背景を理解した歌唱「花の街」	3	歌唱の実技
	日本の伝統芸能 能の鑑賞「敦盛」	2	鑑賞のレポート
	個人又はグループで楽器演奏、創作、音楽学などから学習テーマを選択し課題に取り組む	6	課題遂行
	2学期のまとめ	1	ペーパーテスト②
	「ラヴァーズコンチェルト」の演奏	1	実技テスト②
	「花の街」の歌唱	1	実技テスト③
3学期	各自の自由課題の発表	1	個人又はグループ発表
	曲想を考えて気持ちを入れて歌う合唱「旅立ちの日に」	2	歌唱の実技
	音楽用語・記号の読み方と意味の理解「音楽の基礎知識3」	3	音楽ノートの記述
	ミュージカル映画の鑑賞「天使にラブソングを2」	2	鑑賞のレポート
	3学期のまとめ	1	ペーパーテスト③

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	保健体育	保健体育(男子)	3	必修	男女別

--

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期		7	・新体力テスト結果等
		12	・単元テスト① ・実技テスト
		12	・単元テスト② ・実技テスト
		12	・単元テスト③ ・実技テスト
2学期		12	・単元テスト④ ・実技テスト
		12	・単元テスト⑤ ・実技テスト
		12	・単元テスト⑥ ・実技テスト
		6	
3学期		12	・単元テスト⑦ ・実技テスト
		12 8	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	保健体育	保健体育(女子)	3	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力の育成を目指す。また、集団でのゲームなどを通して、粘り強くやり遂げる・ルールを守る・集団に参加し協力するといった態度を養う。		
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身につけている。	自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技テスト等	ペーパーテスト・実技テスト レポート・発表等	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等
教科書・教材	保健体育、中学保健体育ノート、図解中学体育		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体づくり運動 新体力テスト	7	・新体力テスト結果等
	球技1/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト① ・実技テスト
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	12	・単元テスト② ・実技テスト
2学期	球技2 ネット型「バレーボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、サーブ、アタック、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト③ ・実技テスト
	球技3/体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備) 球技4/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	12	・単元テスト④ ・実技テスト
		12	・単元テスト⑤ ・実技テスト
	球技5 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	12	・単元テスト⑥ ・実技テスト
3学期	保健 ・心身の機能の発達と心の健康	12	
	選択 ダンス ・現代的なリズムのダンス 器械運動 ・マット、跳び箱	14	・ダンス発表会 ・実技評価チェックシート
	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	12	・単元テスト⑦ ・実技テスト

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	道徳	道徳	1	必修	ホームルーム

科目の目標	○レジリエンス教育を通してメタ認知的な視点を身につけ、適切な自己受容・他者受容につなげ自己肯定感を育む。 ○ダイバーシティ教育として、様々な人権問題について深く学び道徳的価値観を広げ、それに基づいた生き方についての自覚を深化させる。 ○様々な活動の発表や講演、交流事業を通して多面的、多角的な道徳的理解を基礎とした実践力を育成する。 これらの軸を通じて、今後の社会においてよりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。
評価の方法	数値による評価は実施しない。 授業で使用したワークシートや振り返りにおける生徒の記述、授業中のようななどから個々の道徳性の成長を見取る。 評価は年度末に記述で通知する。
教科書・教材	東書 新訂新しい道徳3

対象学年	教科名	名称	単位数	履修形態	授業形態
中学3年	総合的な学習の時間	探究Ⅲ	2	必修	学年

科目の目標	探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次の通り育成する。 (1) デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになる。 (2) well-beingの視点をもとに身近な課題を自分ごととして設定し、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになる。 (3) チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物ができあがるようになる。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	デザイン思考を活用した課題解決の過程を通して、課題解決のプロセスを理解し、創造的に課題解決できるようになったか。	well-beingの視点をもとに身近な課題を自分ごととして設定し、解決のためのアイデアを考え、まとめ・表現することができるようになったか。	チーム内で役割を分担しながら探究活動を進める中で、自身の役割を精一杯遂行し、時には仲間を助け、よりよい成果物を作ることができたか。
評価の方法	探究活動の成果物(アイデアの試作品や発表会の内容)と成果物作成までの過程(チームでの取り組み状況等)から総合的に評価する。		
教科書・教材	学びの技(玉川大学出版部)		

年間学習計画			
学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	探究ガイダンス	2	
	デザイン思考ワークショップ	2	
	ロジカルシンキングワークショップ		
	具体と抽象	2	
	帰納法	2	
	演繹法	2	
	論理の構築	4	
	主張とディスカッション	4	
	well-beingについて	6	
2学期	well-being×地域の社会課題		
	共感:情報検索	6	
	共感:インタビュー、アンケート調査の準備	4	
	共感:インタビュー、アンケート実施	4	
	問題提起:地域にある課題を設定しよう	4	
	問題提起:地域の課題とwell-beingを関連づけよう	4	
	アイデア創出:課題解決のアイデアを考える	4	
	中間発表準備	4	
	中間発表(1回目)	2	
	プロトタイプ:解決アイデアを形にしよう	10	
3学期	中間発表準備	2	
	中間発表(2回目)	2	
	プロトタイプ、テスト:プロトタイプの確認、修正をしよう	6	
	テスト:プロトタイプの確認、発表資料を作成しよう	6	
	発表準備・練習	6	
	青開学会(探究活動成果発表会)	6	
	青開学会振り返り	2	
	1年間の振り返り	2	